

2025年10月28日

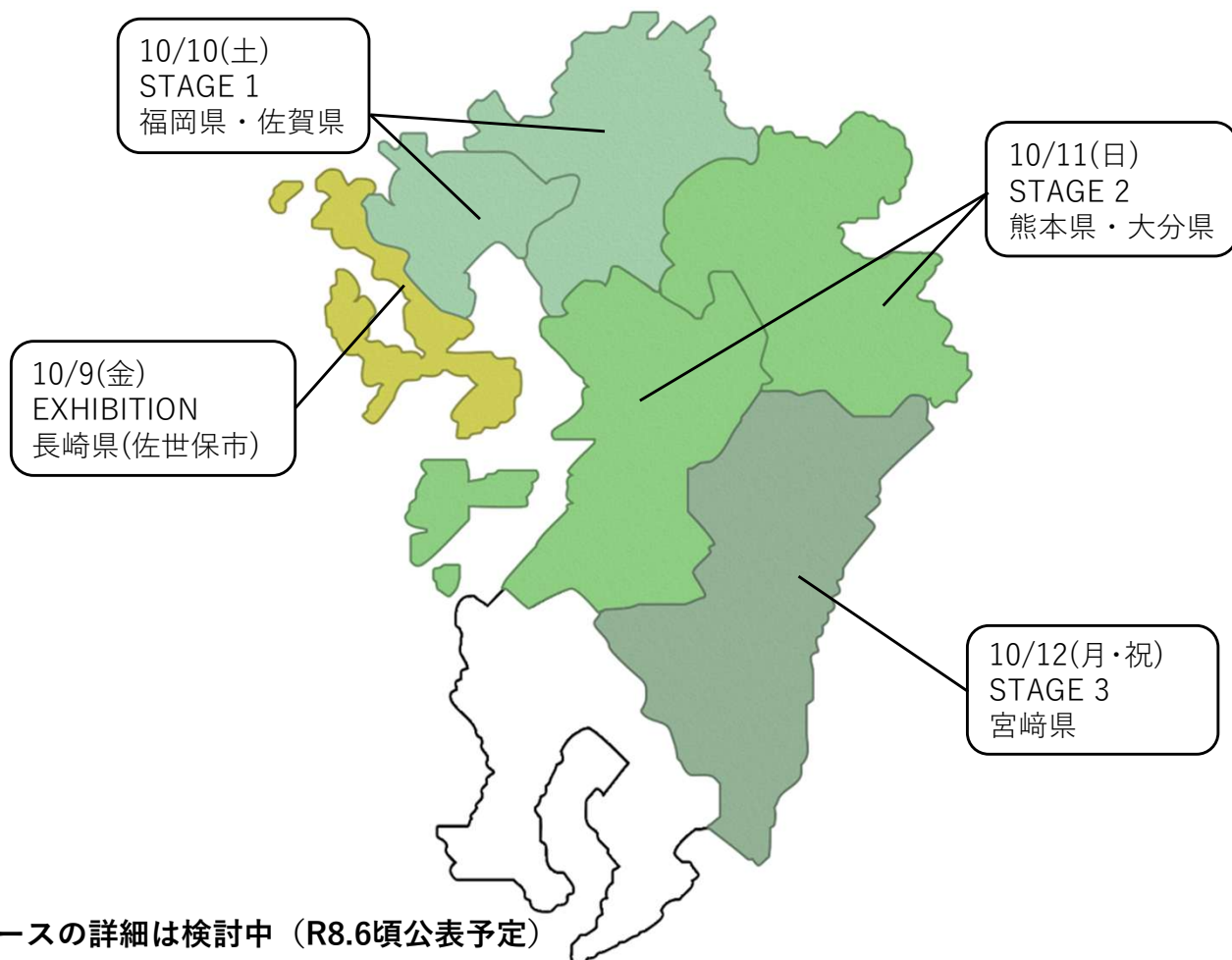
報道各位

ツール・ド・九州2026年の開催決定について

国際自転車競技連合(UCI)認定のサイクルロードレース「マイナビ ツール・ド・九州2025」は、皆様の多大なご支援の下、10月10日(金)から13日(月・祝)まで、国内外の18チーム、106名が参加し、長崎県、福岡県、熊本県、宮崎県、大分県で実施したところです。

次回大会も開催に向け準備を始めていますが、この度、UCI(国際自転車競技連合)カレンダーが更新され、ツール・ド・九州2026の日程が決定しましたのでお知らせします。

日 程	開 催 地
2026年10月 9日(金)	長崎県(佐世保市)
2026年10月10日(土)	福岡県・佐賀県
2026年10月11日(日)	熊本県・大分県
2026年10月12日(月・祝)	宮崎県

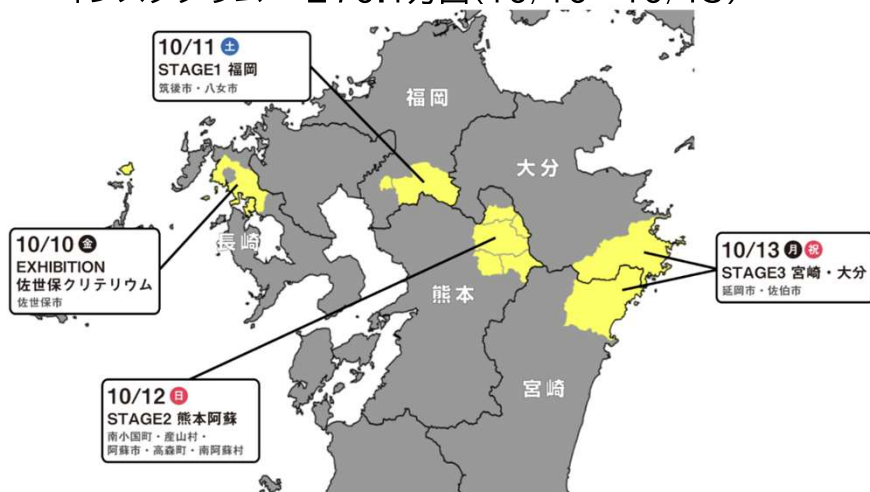


※コースの詳細は検討中(R8.6頃公表予定)

【本件に関する問い合わせ先】
一般社団法人ツール・ド・九州
電話 092-981-3020
contact@tourdekyushu.asia

【マイナビ ツール・ド・九州2025】

- 主催 ツール・ド・九州2025実行委員会、(一社)ツール・ド・九州
- 日程 2025年10月10日(金)～10月13日(月・祝)
- 開催県 長崎県、福岡県、熊本県、宮崎県、大分県
- レース形式 転戦型ステージレース、クリテリウム
- カテゴリー UCIアジアツアー2.1(ステージレース クラス1)
- コース 総走行距離 399.53km・総合タイム:9:01:41
 佐世保クリテリウム:45km 1:00:16
 福岡ステージ:120.43km 2:49:32
 熊本阿蘇ステージ:114.85km 2:35:47
 宮崎・大分ステージ:119.25km 2:36:06
- 参加者 18チーム、106名(20か国)
- 協賛企業 67社
- 再生回数 You Tube 24.8万回(10/20現在)
 X(旧Twitter) 64.7万回(10/10～10/13)
 インスタグラム 270.1万回(10/10～10/13)



【参考】ツール・ド・九州の今後の方向性

ツール・ド・フランス2025現地調査報告

- ツール・ド・九州をより魅力的なロードレースにし、国内外からの観客増加を図る ための方策を検討することを目的として、九州経済連合会の呼びかけによりツール・ド・フランスの現地調査を実施。
- 現地では、ラインレース、タイムトライアルレースそれぞれの競技運営や交通規制、警備体制などの「レース運営状況」、スタート地点やフィニッシュ地点における「観客受入状況」を調査した。
- 期間:2025年7月6日(日)～7月11日(金)6日間
- 人員 九経連:倉富名誉会長・池辺会長
各 県:服部福岡県知事・河野宮崎県知事・竹内熊本県副知事他、計18名
- 渡航先:フランス(パリ・アミアンメトロポール・ルーアン・カーン)

	項目	
1903 年 (今年で 112 回)	初開催	2023 年 (今年で 3 回)
UCI ワールドツアー (グランツール)	レース カテゴリ	UCI アジアツアー2.1 (ステージレース クラス 1)
23 日間	日程	4日間
3,300km	総距離	432km
22 チーム	参加チーム数	18チーム
8 人	1 チームあた りの選手数	6 人
176人	選手数	108人
44 か国	選手国籍	24か国
44台	チームカー 台数	18台
100～200 台	エスコート バイク台数	20 台
10,000 千人以上	総観客数	101 千人
約 3.9 億円	賞金総額	約1,100万円
約 35 億人	累計視聴者数	20 万人以上
200台	キャラバン隊	0台
20,000,000 千円	経済効果	2,649,600 千円

(データは2024。一部推計を含む。)

地域を巻き込む仕掛け（祭りの要素）



第4ステージアミアン スタート地点のキャラバンの様子

地域資源を巧みにいかしたコース設定



第21ステージパリ ルーブル美術館

スポーツホスピタリティ



有料エリアの様子(第4ステージ ルーアン フィニッシュ地点)

運営を支えるインフラ群



中継車内部の様子

・ 4つのポイント

- ・ 地域を巻き込む仕掛け（祭りの要素）
- ・ 地域資源を巧みにいかしたコース設定
- ・ スポーツホスピタリティ
- ・ 運営を支えるインフラ群

項目	内容	ツールド九州で応用できる
<u>地域を巻き込む仕掛け（祭りの要素）</u>	・キャラバン ・特徴あるブース ・シティドレッシング	・九州版キャラバン ・ブース内容の充実 ・既存シティドレッシングの規模拡大
<u>地域資源を巧みにいかしたコース設定</u>	・ルーブル美術館 ・古城 ・豊かな農村地帯	・城 ・都市部フィニッシュ ・棚田
<u>スポーツホスピタリティ</u>	・ヴィラージュ ・VIPエリア等	・九州版ホスピタリティエリアの設置
<u>運営を支えるインフラ群</u>	・移動式設備群 ・世界向け映像配信	・キャラバンカー等 ・放映権ビジネス